



小川小学校

HP:<http://ogawa-e.murakami.ed.jp>

小川小日記



令和7年度も「仲良く・楽しく・元気よく」

校長 佐久間 義久



R7年度の総務委員によるあいさつ運動が始まりました。よき伝統の継承です。

令和6年度が終わろうとしています。手前味噌ながら、小川小の一年間は「仲良く・楽しく・元気よく」だったと考えています。もちろん、全校児童95人一人一人に悩みがあり、誰しも、一歩も二歩も下がる日があります。それでも、病気等でなければ全員が教室に揃う日は多く、総じて子供たちの笑顔が輝く毎日であったと思います。

そんな小川小学校でも“いじめ”は起きています。今年度は、4件の事案を確認しました。そして、実は気付かず見過ごした“いじめ”は他にもあり、実数はもっと多いものと考えています。それは、人間は『シンキングエラー』を起こす生き物だからです。シンキングエラーとは、誤った考え方のことです。例えば、“いじめ”の発生において、「相手が嫌なことをしたからいじめた」という理由をよく耳にしますが、理由は何であれ、『相手が心身の苦痛を感じることはしない』がいじめ防止の基本であり、やってはいけないことと法律にきちんと定められています。それでも、校内の学校友達アンケートで「やられたら、やり返すことがありそう」や「自分も相手にやり返すことがある」と正直に答えている児童がいるように、シンキングエラーはよくあるのです。悪気はなく、でも、そう考えてしまうことが多いのです。だから、少し前ならよく耳にしたかもしれない「言われたら言い返せ」や「やられたらやり返せ」は、喧嘩を引き起こすだけ

でなく“いじめ”に直結する危険な言葉と言えます。どうぞ、今一度「いじめ防止基本方針（小川小HP）」をご確認いただければ幸いです。



二つの震災から、それぞれ14年、1年3カ月が経ちました。身の回りの珍事は、普通の日常の一つとしても、震災と“いじめ”のない令和7年度と願うばかりです。

スクールガードリーダーの渡辺 潔さんです

スクールガード・リーダーは、自治体から委嘱された防犯等の知識を有する方（見守り活動の経験が豊富な方等）で、防犯等の知識を活かした学校等への巡回活動の指導を実施しています。小川小学校区では、渡辺 潔さん（元教員 朝日中にもお勤めでした）が担当され、登下校の見守りや防犯パトロールをしていただいています。近隣では、不審者情報は特にありませんが、他地域では、時折、情報があるところですので、渡辺さんの車には、**スクールガードリーダー**の表示があります。どうぞご承知おきください。





温かい気持ちにあふれた「六送会」大成功！



今年も2月21日に「六年生を送る会」が実施されました。5年生を中心に分担した準備を各学年が心を込めて準備をしました。当日のプログラムは、「朝日三面川太鼓引継ぎ式」を含む内容でしたが、六年生に対する温かい感謝の気持ちとそれに対する六年生からのお礼の気持ちが伝わる素晴らしい会になりました。



6年生入場



6年生クイズで盛り上がりました。



館腰保育園年長組も見学



なかよし班(縦割り班)で手作りした感謝の色紙をプレゼントしました。



6年生の出しものと在校生へのメッセージに感動！



「僕らまた」を在校生が歌いました。



「朝日三面川太鼓引継ぎ式」初めに5・6年生で、その後4・5年生で演奏しました。

5年生は、たくさんの話し合いや練習を重ねて準備してきました。その頑張りが当日の素晴らしい運営につながりました。4月からはきっと素敵なリーダーになってくれることと期待しています。

書道パフォーマンスを披露していただきました！



書道研究書林主幹の板垣正吾(梧舟)先生をお迎えし、今年も書道パフォーマンスを披露していただきました。6年生は、箒のように大きな筆で、見事な文字を書く姿を間近で見て、大興奮でした。先生のパフォーマンスの後、一人一人が選んだ漢字

一字を書いた桜の花の形の画用紙を飾りました。作品は卒業式に掲示します。板垣先生、大変ありがとうございました。今から卒業式が楽しみです。

「村上市岩船郡PTA協議会」から、前PTA会長 石田 徹 様が表彰されました。

子どもや大人が楽しめるPTA活動を考え、先頭に立ってPTA活動の活性化に尽力されました。感謝の気持ちを込めて表彰状をお渡ししたいと思います。

今後も地域の子どもの成長を見守っていただけるとありがたいです。

